

Ensemble アンサンブル・ルスト
- Lust -

2012年にウィーン留学中に会った三人で結成。翌年4月、第1回公演「朗読と歌」を富士市ロゼシアター、狛江エプタザールにて開催。シューベルトと詩人マイアーホーファー、シューマンと詩人アイヒェンドルフの作品を取り上げる。同年8月、横浜市旭区民文化センター主催 第2回「サンハート・アンサンブルオーディション」にて最優秀賞を受賞。2014年3月、サンハートホールにて「ファミリーコンサート Vol.3 家族で楽しむ歌と詩〜ドイツ歌曲と詩の世界」に出演。「朗読と歌」をコンセプトに、ドイツ歌曲の魅力を伝えたいと日々活動している。



高橋幸恵 (メゾソプラノ) Sachie Takahashi

大阪府出身、藤沢市在住。国立音楽大学声楽専修を経て同大学院修士課程歌曲科修了、同博士後期課程単位取得満期退学。在学中の2011年より一年間、ウィーン国立音楽大学リート・オラトリオ科に交換留学。サイトウキネン「若い人のための室内楽勉強会」にて白井光子氏のマスタークラスを受講。第1回国際シューベルト歌曲コンクール in Steyr (Austria) 第2位、第19回友愛ドイツ歌曲コンクール入選・聴衆賞受賞。バッハ「ロ短調ミサ曲」他、宗教曲のコンチェルティストを務める等古楽アンサンブルの研鑽を積む。これまでに声楽を櫻井悦代、長島剛子、加納悦子、Regine Köbler、David Lutzの各氏に師事。現在、国立音楽大学大学院研究生。鎌倉女子大学合唱団、神奈川県立鶴嶺高校合唱部ヴォイストレーナー。

阿部武仁 (朗読) Takehito Abe

東京都出身。国立音楽大学トランペット専攻卒業。同大学卒業後、オーストリア・ウィーンへ留学。留学中にはソロ、アンサンブルをはじめ教会でのミサ演奏やユースオーケストラの一員としてドイツへの演奏旅行など様々な音楽に触れ、学ぶ。2012年8月に帰国。帰国後は縁-En Brass Ensemble-のメンバーとして兵庫・東京・北海道・岡山にて演奏会を行い好評を博す。朗読家としては2014年4月に東京都狛江市及び静岡県富士市にて行われたLust演奏会朗読と歌で初舞台を踏み高い評価を得る。これまでにトランペットを山本英助・栃本浩規・Christian Löw、Josef Wagner、Rudolf Ringer各氏に、また朗読を五大路子・松井工の各氏に師事。

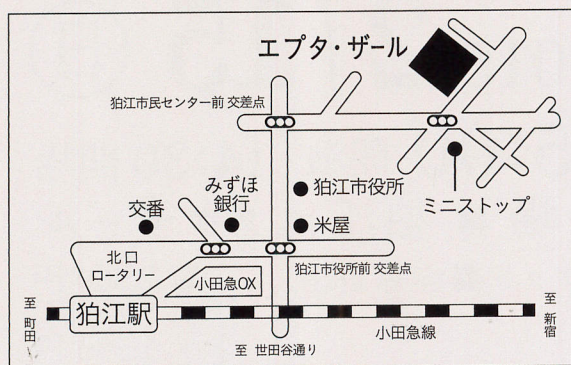


井出 徳彦 (ピアノ) Norihiko Ide

静岡県出身の伴奏者。桐朋学園芸術短期大学を卒業後、ウィーンに留学。ウィーン国立音楽大学歌曲伴奏科にて、David Lutz氏の元で研鑽を積む。同大にてディプロマを取得した後、約6年半の留学を終え、2012年夏に帰国。これまでに、ウィーンの楽友協会メタルザール、コンツェルトハウスのシューベルトザールをはじめ、中国、マレーシア、また日本の各地で歌曲伴奏者、または器楽アンサンブルの一員として精力的に演奏活動を行っている。最近では、西洋楽器だけでなく、日本の伝統楽器尺八や、モンゴルの民族楽器馬頭琴との共演も行っている。第24回友愛ドイツ歌曲コンクール優秀共演者賞受賞。これまでにピアノ独奏を木内泰子、Albert Sassumann、Alexander Röblerの各氏に師事。

- 朗読を通じて -

ドイツ歌曲の演奏会に、日本語の朗読を入れてみたらどうなるのだろう。その思いからアンサンブル・ルストは結成されました。ある本によれば、文字を読むという行為は、今でこそ私たちにとって当たり前の行為ですが、元々は、文字は読むのではなく、声に出すきっかけとなる記号のようなものだったそうです。詩は、その中において、単なる読み物ではなく、声による芸術だったのではなかったのではないのでしょうか。音としての詩、そしてそこから生まれたドイツリート。ルストの演奏会を楽しんでいただけたら幸いです。



Access ■小田急線「狛江駅」下車 北口 徒歩8分
Address ■東京都 狛江市 和泉本町 1-7-16